

あかるく 元気に たくましく



広島市立広島特別支援学校

学校だより

令和3年度 1月号 TEL 082-250-7101

広島特別支援学校 HP



□ はじめに

新型コロナ感染拡大防止のための「まん延防止等重点措置」の適用が2月20日までに延長され、保護者の皆様におかれましては、御不安な毎日をお過ごしのことと存じます。本校では、子どもたちの感染症対策を進めていくと同時に、身近で行動を共にする私たち教職員も、アルコールや次亜塩素酸水を用いた、こまめな手洗いや換気の徹底、不要不急な外出の自粛、マスクだけでなく授業を進めていく上で飛沫感染を防ぐのに有効なフェイスシールドやマウスシールドの着用、「3密」を避けたリモート会議の活用、職員室での飛沫感染防止の仕切り版などの取組を進めています。

本校の特性上、マスクを付けることが難しい児童生徒もいますが、少しずつ着用率が上がっています。学校でも継続し指導していきますので、多めにマスクを持たせてくださると助かります。

国のガイドラインでは、**濃厚接触となる基準の決め手はマスク着用の有無**となっています。現在流行している新型コロナウイルスの感染力の強さを鑑み、市の感染症担当課からも**鼻と口の両方を確実に覆う正しいマスクの着用と、より効果の高い不織布マスクを可能な限り着用**するように依頼がありましたので、御協力をお願いします。

保護者の皆様におかれましても、体調管理に十分お気を付けてお過ごしください。

マスクの安全性は **不織布>布>ウレタン**
今後、このイラストを教室に掲示して指導します



□ 新型コロナ感染症対策の新たな取組

1月より、児童生徒の登下校時、正面玄関付近のごみの解消をすることをねらいとして、リモートを活用し、各教室からバスや福祉サービスの迎えの状況を確認できるようにしました。これまでは、登下校時、バスや福祉サービスの到着は、正面玄関付近に教員がいないと分からない状況でした。このため、児童生徒とともに教員が1階に多く集まらざるを得ない状況でしたが、ずいぶんと改善されてきています。

(登校の様子)



業務員1人が、到着したバスを記録します。



スクールサポートスタッフが、到着したバスをタブレットに掲示すると同時に、各教室にアナウンスします。



もう一人の業務員が、停車場に停まるバスを拡声器でアナウンスします。



毎朝、事務や管理職、生徒指導主事、教員など、全教職員が協力して、安全を見守っています。

(下校の様子)



警備員が、到着した福祉サービスをボードに記入し、それをタブレットで撮影して、各教室にリモートで映します。迎えに来た福祉サービスのアナウンスも行いますので、教員は各教室で確認し、正面玄関前まで送ってきます。



下校時は、警備員も加わり、全教職員が協力して安全な下校を見守ります。

□ 児童生徒送迎の際のお願い

- ① 密を避けるため、**スムーズな引き渡しと迅速な車の移動をお願いします**。担任は、当日の健康状態など、その場でお伝えする内容に絞ってお話しますので、なるべく短い時間での引継ぎをお願いします。
- ② 歩道部分に、赤のラインテープを貼っています。**より安全な移動のために、赤いテープより校舎側を歩くよう**お願いします。